

活動団体： NPO 法人 CFF ジャパン

～子どもと青年が育ち合い、誰もが未来に希望を持てる社会を築く～

団体の活動



CFF ジャパンは「未来の基盤である子どもと青少年と、共に育ちあいながら、その誰もが未来に希望を持てる社会を築く」ことをミッションに掲げ、未来の基盤である子どもたちと青少年が共に育ちあいながら、誰もが未来に希望を持てる社会を築くことを目指しています。フィリピン・マレーシア・ミャンマーでは厳しい立場に置かれた子どもの支援を、日本では海外ボランティアプログラムや国内活動を通じた青少年の育成を行っています。

<https://cffjapan.org/>



フィリピンの子どもたちへ向けたワークショップを実施



児童養護施設「子どもの家」の子どもたち

インターンプロフィール

有馬菜穂



高校二年次に当団体の海外ボランティアプログラムでマレーシアへ。大学で国際協力を専攻。大学四年次を休学しフィリピンで半年間、別団体の現地インターンシップを経験。大学復学と同時に CFF ジャパンに入職。

所属団体で活動するきっかけ

高校時代に政治難民の友人ができ、生きてきた背景を知り「もっと世界を知らなければ」と思ったのがきっかけです。その後当団体の海外ボランティアに参加し、子どもと青年の育ち合いが魅力で活動を始めました。

どのような業務(活動)をおこなっているか

東京事務局では主に海外ボランティアプログラム全般の実務を担当、海外事業地では、ボランティアプログラムのディレクターに従事しています。しかし現在はコロナウイルスの影響で通常の海外プログラムが出来ないため、それに代わるプログラムの考案、新しい団体ホームページの作成を行なっています。

1年目を終えて感じたこと

海外渡航時や毎月提出する正式な書類の作成はそれまでほとんど経験がなく、苦労しましたが、そのおかげで NPO 職員にとって必要である事務処理能力が身についたと感じています。

スキルアップのためにしていること

毎月の月末に報告書を提出するため、その際に一月の業務について振り返りをし、自らの課題を考えています。またそれを翌月からどう改善していくかを育成担当者と話し合いをすることで、一月ごとに PDCA を回しています。

海外研修について ～どこで何を行う予定？

毎年 2～4 月、8～9 月に事業地であるフィリピン・マレーシア・ミャンマーで、海外ボランティアプログラムのディレクターを担当します。今年は、オンラインのプログラムを通して現地と協働する予定です。

今後のビジョンは？

まずは団体内で担当業務をしっかり担える力を身につけながら、子どもや青年が自分と社会の未来に希望を持てるよう、彼らの内面的成長を促進できるような人材を目指します。

国際協力分野で活動を目指す人へのメッセージ

社会の狭間の生活や生きづらさに寄り添う国際協力の仕事は、想像よりも地味で小さな小さな仕事の積み重ねです。しかし、どんな仕事よりも「自分の目の前にいる相手」を大切にできると思います！

団体のアピール

支 2020 年は海外ボランティアプログラムに代わり、オンラインでのスタディツアーを実施します。CFF の特徴である”子どもと青年の育ちあい”をオンラインでも実践していけるよう挑戦していきます！